

読売新聞 2010 年 10 月 21 日 (木)

「日本の障害者と交流を」

札幌 4 か国からリーダー研修

中央アジア 4 か国の障害者団体の代表 7 人が 20 日、札幌市役所を訪れ、生島典明副市長にあいさつした。

一行は国際協力機構 (JICA) 主催の「中央アジア障害者リーダー集団研修」に参加するため、カザフスタン、キルギス、タジキスタン、トルクメニスタンから来日した。

10 月 16 日から 11 月 6 日まで札幌市など道内に滞在し、寒冷地における障害者の暮らしや就労、交通手段などを学ぶ。

生島副市長は「札幌を研修の地に選んでくれたことを誇りに思う。研修の成果が、みなさんの国の力になればうれしい」と激励。7 人は「日本の障害者と交流したい」、「障害者支援の実績や経験を学んで、自国に持ち帰って活用したい」と抱負を語った。

